

浸透流解析パラメータ一覧(使用ソフトウェア:CatsFLOW)

		廃棄物					完新世		更新世				
土質パラメータ	単位	パーク	焼却灰	RDF	汚泥	混合土	埋土	崖錐	af2ハミス	af1ローム	af1(p)ハミス	Pf	Tb
1 X方向透水係数	m/sec	10^{-4}	10^{-6}		10^{-6}	10^{-6}	7.8×10^{-6}	10^{-5}	6.2×10^{-6}	7.0×10^{-6}	6.2×10^{-6}	2.3×10^{-5}	6.6×10^{-7}
2 Y方向透水係数	m/sec	10^{-4}	10^{-6}		10^{-6}	10^{-6}	7.8×10^{-6}	10^{-5}	6.2×10^{-6}	7.0×10^{-6}	6.2×10^{-6}	2.3×10^{-5}	6.6×10^{-7}
3 Z方向透水係数	m/sec	10^{-4}	10^{-6}		10^{-6}	10^{-6}	7.8×10^{-6}	10^{-5}	6.2×10^{-6}	7.0×10^{-6}	6.2×10^{-6}	2.3×10^{-5}	6.6×10^{-7}
4 間隙率	%	62.8	61.3		60.0	60.0	65.2	65.0	82.5	58.5	57.5	59.5	59.5
4' 有効間隙率	%	23.2	22.7		22.2	22.2	24.1	24.1	24.8	17.6	17.3	7.7	7.7
5 比貯留係数	1/m	9.4×10^{-4}	8.5×10^{-4}		8.5×10^{-4}	1.2×10^{-3}	1.2×10^{-3}	1.6×10^{-4}	7.0×10^{-4}	1.2×10^{-3}	7.0×10^{-4}	1.9×10^{-2}	1.9×10^{-2}
<不飽和特性>													
6 体積含水比		0.31	0.52		0.50	0.51	0.69	0.69	0.90	0.49	0.47	0.68	0.68
7 比透水係数		9.20×10^{-1}	3.95×10^{-2}		1.95×10^{-2}	1.95×10^{-2}	1.93×10^{-1}	1.93×10^{-1}	1.0×10^0	4.92×10^{-3}	1.0×10^0	5.96×10^{-1}	5.96×10^{-1}
8 圧力水頭	m												
9 密度	kg/m ³	1195	1259		1217	1350	1400	1400	1400	1400	1400	1900	2000

現場透水試験結果及びクレーカーによるD20推定値¹⁾を参考

土質試験結果から算出

間隙率と有効間隙率の代表値を参考として換算

地下水調査法,古今書院,p29,1983²⁾を参考

土質試験結果から算出

根切り工事と地下水,地盤工学会,p98,1994³⁾を参考

現場見掛け比重試験値及びJH設計要領第一集p1-37,1998⁴⁾を参考

条件パラメータ													
10 水位	m												
11 流量	m ³ /sec												
12 降雨強度	m/sec												
13 蒸発散量	m/sec												

(用語解説)

透水係数:地下水の移動速度を求めるのに必要な値で、現場透水試験によって求めた飽和時の値を優先的に使用。動水勾配に透水係数を乗じて地下水の移動速度を算出する。

間隙率:土の全体積に対する間隙の占める体積の比を百分率で表した値。細粒な土質ほど間隙率が大きい。

有効間隙率:土粒子間の間隙の内、地下水の流動が可能な間隙の割合。通常は、間隙率に対して数分の1~数10分の1程度の値を採用する。

比貯留係数:地下水位が低下することによって帶水層が圧縮された場合に、単位体積帶水層から絞り出される水量に対応する値。

体積含水比:土の乾燥密度に土の自然含水比を乗じた値。

比透水係数:「不飽和土の透水係数」の「飽和土の透水係数」に対する割合。飽和土透水係数を1とした場合の不飽和土透水係数の値。

圧力水頭:ある深度における地下水水面からの深さを圧力で表した値。

密度:土の全体積に対するその土の全質量を表した値。(体積1m³当たりの土の重さをkgで表示した値)

水位:ボーリング孔の地下水位より設定した地盤面からの地下水位深度。

流量:降雨時における、1秒間当たりの地表水の流量(m³)。

降雨強度:降水量(m/sec)。

蒸発散量:降雨量の内、蒸発散する水量(m/sec)である。地球全陸地で75%、日本では33%程度の蒸発散量と言われている。

移流拡散パラメータ(使用予定ソフトウェア:Dtransu3D)

パラメータ	単位	入力値案
縦分散長	m	1~10
横分散長	m	たて分散長の1/10程度
分子拡散係数	m ² /sec	10^{-5}
遅延係数	m/sec	1
屈曲率		0.3
崩壊定数	1/sec	0